DesignMax DM3C in-ceiling loudspeaker

設計者とエンジニアのための仕様概要

2020年9月

このスピーカーは、Dispersion Alignmentシステムで同軸マウントされた2wayの3.25インチウーファーと¾インチツイーターを搭載しています。

性能・仕様は以下の値を満たします。軸上のシステム周波数レンジは、推奨EQ使用時で75 Hz～20 kHz（-10 dB）です。スピーカーの感度は、ハーフスペースで83 dB SPLです（ボーズ推奨EQ、推奨ハイパス保護使用時）。長期許容入力定格は、30 Wです（IECシステムノイズを使用したAESテスト方式、2時間測定）。最大連続出力は98 dB SPL、最大ピーク出力は104 dB SPLです。公称カバレージパターンは、135°円錐型（1～4 kHz）です。

このスピーカーは、エンジニアードプラスチックフロントバッフルおよびロープロファイル一体型スチール形成エンクロージャーで構成されており、食用油に対する耐性のあるPC-PBTプラスチック素材が使用されています。 換気スペースでの使用に対応し、また安全規格UL1480A、UL2043に準拠しています。トランスデューサーはパウダーコーティングを施した有孔スチールグリルの背後に位置し、グリルはマグネットで装着されています。このスピーカーは、スプリング式取り付けアームなどの独自の取り付けシステムを採用しています。 色はブラックとホワイトから選べます（塗装可能）。入力コネクターは、ユーロブロック6ピンコネクター（ループスルー付き）で、フロントバッフルに位置しています。公称インピーダンスは8 Ωで、3、6、12、25 W、およびバイパス（8 Ω）の出力タップに対応するレベルセレクター付きのラインボルテージマッチング（ステップダウン）トランスにパラレル接続されています。入力接続は、70 V、100 V、ローインピーダンスのアンプに対応しています。スピーカーのバックカン寸法は203 x 144 mm、質量は2.7 kg（グリル装着時）です。フロントグリルの外寸は255 mmです。

保証期間は5年間です。正式名称は、DesignMax DM3C in-ceiling loudspeakerです。